

No.7-2005

平成17年7月30日発行

7月例会を終えて

7月8・9日と二日間にわたり、第35回秋田ブロック会員大会の同時開催事業という形で、7月例会を担当させて戴きました。

8日には、秋田ブロック会員会議所10LOMの理事

かし、聴講して戴いたメンバーや一般の方々には大変喜んでいただけた内容であったと感じております。さらに、講演会のあとには会場の裏口にまで、聴講された一般の方々が、先生のお見送りに駆けつけてくれて

いたのには感動を覚えさせていただきました。7月例会ということで2日間、担当させていただきましたが、本当に皆様のご協力があったればこそだと思っております。

長谷川副理事長・平川副理事長・小南常任・石田常任・同時開催部会の委員会メンバーの皆さん、そして組織進化検討委員会の委員会メンバーの皆さん本当にありがとうございました。

また、参加してくださったメンバー・一般の方々には深く感謝しております。皆様、本当にありがとうございました。

組織進化検討委員会 委員長 川口 雅丈



長の皆さんにお集まり戴き、福田ブロック会長のコーディネートで、(1)それぞれの地域にとってJCの存在はどのように捉えられているか? またJCの存在意義を高めるためにどのような活動を行っているか。(2)会員減少・及びそれに伴う組織運営のあり方について。(3)JCの存在意義・会員の減少に伴う組織運営を考えたときの今後のブロック協議会のあり方について。の3つをテーマに理事長座談会を開催させて戴きました。今までブロック内の各LOM理事長の皆様が一堂に会し、今後のJCについて話し合う機会というものが無かった事もあり、理事長の皆様のパルテージは最高潮で、会場全体が熱気に包まれ、非常に内容の濃い座談会であったと思います。

9日にはヤンキー先生こと義家弘介先生をお招きしての講演会を開催させて戴きました。一般の方々にも聴講していただいたのですが、席数が550席ほどしかご用意できず、聴講希望の方の募集を行うや、あっという間に満席になってしまい、多数の人達のご希望に添うことができない結果となってしまいました。し



ヤンキー先生こと義家弘介先生の講演会

2005サマーコンファレンスについて



7月22日～24日にかけて、例年とは違い名古屋の地にてサマコンが開催されました。日本青年会議所の人間力大賞も見て来ました。残念ながら秋田JCから推薦した方は大賞を取ることができませんでしたが、候補者が70名もありそれぞれ感心させられる方々でした。

松村直前理事長が出向している委員会のセミナーにもLOMから多数参加しました。石破元防衛庁長官と稲嶺沖縄県知事、森本教授がパネリストとして国家の安全保障について話していました。軍事オタクのイメージがあった（会場もそうですが）石破氏ですが、日本については本当に良く考えていらっしゃることが感じられました。参加できなかった方は本当に残念です。

常陸太田JCと千代田区委員会との合同LOMナイトには来訪JCが多数きて、谷口理事長と長谷川専務は対応

に大わらわでした。特に谷口理事長におかれましては港祭り後ということもあり心身とも疲れ果てていたようですので大変だったと思います。一次会での懇親を深め二次会ではダーツで盛り上がりました。渡部副理事長は人よりダーツの的が近くなるのでずいっっ、との声が多数でした。

岩本副理事長出向先の委員会の財政セミナーも熱い委員長（名前忘れてしまった）の説明を聞いているだけでこちらもちートアップする内容でした。

最後に無事次年度の日本青年会議所の会頭も決まりサマコンは幕を閉じました。全国大会運営会議メンバーも全国大会のPRに奔走し、阿部常任は万博でなまはげの着ぐるみを着たりと、LOMからの出向者は本当に一生懸命頑張っていました。

今回はすべてが個人登録ということで渉外担当委員会としましては楽をさせて戴きありがとうございました。

人間力大賞運営委員会 委員長 鈴木 充



第35回秋田ブロック会員大会in AKITA



「よしっ 明日は大懇親会まで快晴だ、一発大きい花火を上げよう！」 大会前日のリハーサルでブロック大会運営委員会メンバーから聞かれた気合の入った言葉だ。リハーサルを重ねる度、ひとりひとりの目が輝いていったように思う。

7月9日（土）ブロック大会当日、秋田県立児童会館のこども劇場は、熱気に溢れていた。主管ロム秋田JCメンバーの力の入りようも相当なものであった。大会は聖霊高校ハンドベル部の演奏で幕を明け、記念式典、そしてアワードセレモニーへと盛り上がっていったことは今でも忘れられない。誰もが気になる場所である秋田JCの褒賞であるが、おしくも大塚賞は逃してしまったものの、伊井文行審査委員長はじめ審査委員皆様方に高い評価を受けたことは確かであり、今後の事業展開をする上で何よりの励みと思う。

私が担当した卒業式について触れたいと思う。卒業予

定者名簿作成に大変時間がかかった。卒業される方々ひとりひとりの歩みや経歴、携わってこられた事業など予想以上であった。どれだけ責任をもってブロック大会に臨んでいたか驚くとともに感心させられた。卒業される諸先輩方の活動の軌跡に触れ、自分自身もさらに頑張らなければいけないと再確認した。

振り返ると準備段階から悩みはつきなかった。どんな形のゴールにしたらいいか？ どうやって進めたら最高の舞台に仕上げることができるのか？ 本当に不安は尽きなかった。それでも、田村泰教副会長、長谷川真彦実行委員長から温かい励ましや助言をたくさんいただき当日を迎えることができた。本当に感謝の気持ちで一杯だ。また、メンバーの熱い友情・チームワークが大きな支えとなり、すばらしいブロック会員大会になったと今でも思っている。

最後に本大会を力強く支えて下さいましたOB諸先輩方、褒賞審査員の皆様、パネリストの皆様にご心から厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

ブロック大会運営委員会 副委員長 藤原 成洋



新入会員紹介



相場 隆広 情報戦略推進委員会
医療法人興仁会【歯科】
S46.7.29生 B型

「よろしくお願ひいたします」 入会の承認戴きましたこと嬉しく思います。よりよい社会の実現のために、まず自分が成長する。そのためのプログラムがこの場にあり、そしてよき友人がいる。すばらしいことだと思います。私も一員となれたことを誇りに思います。



天野 良喜 組織進化検討委員会
天野金物【小売業】
S46.5.22生 A型

「JC入会にあたって」 今後の意気込みとしまして、まず委員会の出席を通じて人を知る事。そして委員会の役割を知り、それに向けて積極的に意見を出せるように頑張りたいと思います。40歳までの短い?期間で自分自身を成長させていければと思っています。メンバーの皆さん、今後とも宜しくお願ひします。



榎 祐 総務交流委員会
(有)プラネット【印刷業】
S44.5.10生 A型

「自分の成長の為に」 この度、正会員になる事が出来、皆様方と同じ時間を共有出来る事を誇りに思います。今後、自分を高めていく為にはいろいろな人たちとふれあっていくのが必要不可欠だと思います。JC会員の諸先輩達のようなすばらしい方々と対等にお付き合いが出来るように、また、いろいろな仲間が出来る様に成長していきたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。



加賀屋 久人 会員拡大推進会議
学校法人山王学園【教育関連】
S48.6.1生 O型

「自分にとってのJC」 秋田を離れて11年、友人や知り合いの消息もわからず、初めて来た土地のように秋田を感じた平成16年。義父の指示による入会であったものの、JCという新たなしなみを持った平成17年。新たな仲間と卒業までの8年余、自分なりにこれが自分のJCだったと言えるものを残したい。



佐々木 創一 魅力あるあきた推進委員会
(株)佐々木巧作所
【店舗建築・デザイン・設計・施工】
S48.10.21生 AB型

JC活動については、まだ分からない事ばかりですが積極的に参加してたくさんの人と交流できる事を大切に、皆さんから多くを学び、視野をひろげて自分を成長させて行きたいと思ひます。宜しくご指導お願ひします。



志摩 武史 人間力大賞委員会
人間力大賞委員会
(有)志摩酒店【小売業】
S46.2.14生 O型

「入会にあたって」 十年振りに地元である秋田に帰って早二年、自分の進むべき道を模索していたときにJCの存在を知り、また会員の地元秋田に対する熱い思い、真剣に取り組んでいる姿を見て、自分が今できること、したいことを皆と一緒に考えて行ければと思っています。



鈴木 嘉彦 人間力大賞委員会
(有)太平プロジェクト【福祉施設・不動産】
S46.2.14生 O型

「挑戦」 限られた時間の中、JC活動にどう時間をとるか、日雇い労働のような日々を過ごす私にとって簡単ではない問題です。入会を機会に、自分が不在でもしっかり機能する組織づくりをする絶好の機会と捉えて、経営改革とJC活動に奮闘したいと存じます。



筒井 大輔 会員研修委員会
(財)日本不動産研究所【不動産鑑定業】
S51.9.8生 B型

「入会に当たっての想い」 私の青年会議所入会の動機は、多くの人と知り合い、未永く切磋琢磨しあえる仲間をみつけたい、自分に足りない考え方・価値観等を吸収したいと考えたからです。この想いは、正会員となった今も変わりません。まだ短い期間ですが、青年会議所はこれを実現させるための最高の場所だと感じています。目標実現に向け努力していきたいと思ひます。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



中泉 俊幸 青少年育成委員会
宗教法人乗福寺
S45.2.23生 A型

「入会にあたって」 新入会員となった中泉です。約10年の公務員生活を経て、現在は実家のお寺で働いています。たくさんの方と出会い、仕事上、様々な出会いがあった公務員時代に比べると、基本的に年寄り相手のお寺での生活は、やや地味になりました。JCでの新しい出会いに期待をしています。



中村 淳 環境行動推進委員会
(株)松美造園建設工業【建設業】
S55.1.4生 A型

「JC入会にあたって」 まずは、青年会議所という素晴らしい会に入会させて戴いたことを心より嬉しく思います。現在私は25歳ですので、卒業までの15年間、地元秋田のため、また自分の成長のため精一杯活動し、ご指導ご鞭撻を賜りながら有意義なJCライフにすることを決意致しております。



古谷 昌規 経営資質向上委員会
(株)ウィズ【広告代理業】
S44.2.17生 A型

この度、正式に正会員になり、経営資質向上委員会に配属されました。今後はJC活動に積極的に参加し、多くの人と交流を深め、豊かな秋田にする為には今何をすべきなのかを考え、模索し、皆様と力を合わせ、地域に貢献していきたいと思ひます。ご指導のほど宜しくお願ひいたします。



松森 隆介 環境行動推進委員会
(株)秋田エコマテリアル
【産業廃棄物処理業】
S53.9.4生 B型

「入会に当たって」 環境行動推進委員会に配属された松森隆介です。私のような未熟な者が、これからはJCの一員として活動していくのは少し不安ですが、自己開発・向上するために頑張っていきたいと思っております。また、たくさんの方々のメンバーの方々と交流も楽しみにしていますのでよろしくお願ひします。



米村 徹 人間力開発委員会
山王米穀(有)【米穀小売業】
S49.9.27 A型

「入会にあたって」 JCに入会したからには、JCの名に恥じない行動をしていきたいと思ひます。秋田を発展していけるアイデア、地元で頑張っていける為の知恵等を、勉強していきたいと考えております。なかなか勉強できる場が無い中、JCのつながりの中で沢山の事を身につけていき、色々な輪を作りながら自分自身を高めるため努力をしていきたいと思ひます。

卒業生コラム 嶋田 信子君

卒業前に言わせてもらう!!
「謎だらけのJC言葉」

JC特有の言葉がある。言葉の真の意味を知らずに曖昧なままで「これぞJC流世渡り術」とばかりに乱用するのが、14年間苦しかった。政治家スピーチや行政指針も似たりよったり。こんな言葉を恋人や奥さんに使ったら、あなたは瞬く間に信頼を失う。女性に嫌われる言葉は、社会で信用されないと思うべきである。

目線～「弱者と同じ目線に立って」などと使う。視線・立場という意味を含んだものだろうが、辞書にはない。マスコミの「カメラ目線」をJC流にアレンジ。「ねえ、たまには子供をどこかに遊びに連れて行ってよ」「いや俺は毎日子供と同じ目線に立っているよ」とやったら、親失格である。

閉塞感～今の社会は閉塞感でいっぱいと言います。閉塞は閉じてふさがれていること、感はそういうムードという意味。腸閉塞のようなムードって怖い。「おい今帰ったぞー、玄関開ける」「今何時だと思ってるの」「今日の我が家は閉塞感でいっぱいだ」恐怖を煽っても、その程度。

共生～地球や自然を守るのは誰のためでもない、人類が少しでも永らく繁栄しますようにってことである。自分のためにゴミをちゃんと処理しましょうってことなのに、いかにも「動物愛護、自然大好き地球に感謝」みたいに言われると私はしらけてしまう。情けは人のためならず。

落としどころ～企画や論議の着地点、話の持っていく場である。例会主旨で「こんなことします、目標はこうです」とちゃんと書いても、「落としどころ



がはっきりしない」と言われる。「ホテルに行こうか」「行ってもいいけど、その落としどころは?」・・・世の中には、落としどころをはっきりさせない方がいい場合が多い。

原点に戻す～理事会で紛糾した時に誰かがこう言い出す。今まで何時間も考えたり意見を言ったのは何だったんだ。私の時間返せ、このやるー。原点に戻ったばかりにこんなに年取っちゃったじゃねーか。

便宜上・暫定的・将来的～何でも「的」をつけて曖昧にしてしまう。「便宜上、暫定的にボクと付き合い、将来的には結婚等」という問題に関しても、調査検証し、夢や可能性を育むことのできる関係を構築しよう」と愛する女性に言う勇気があればJCでも使ってよい。

人間力開発委員会 嶋田 信子

8月例会に向けて

8月19日(金)18:30から協働大町ビルにおいて8月例会を開催いたします。

今月の例会は、今年度の今までの委員会活動と今後の事業予定を各委員会よりご報告戴き、互いに語り合

う場とし、これまでの慰労と今後の活力を育む機会とします。

皆様の多数のご出席をお待ちしています。

事務局長 武藤 寿

編集後記

先日ゴルフコンペの商品で、すき焼き用の前沢牛1万円分を獲得し、それを妻と娘(4歳)の3人だけで食する機会に恵まれました。お肉様は1万円分といっても子供の手のひらぐらいの大きさで、たった8枚。とてもきれいなピンク色をしていて、毛細血管のようにきめの細かい霜降り具合でした。口の中ではとける

ほどのやわらかさで肉汁が広がり、見た目以上の高級感を満喫できました。

こんなブルジョアな晚餐はとても自腹では味わえません。これ以降少しだけゴルフに行きやすくしてくれたこのお肉に感謝!!

情報戦略推進委員会 伊藤 盛